

農業景況DIは大幅下落、販売単価低下など響く

～景況悪化の中で設備投資DIは過去最高～

<平成30年上半期農業景況調査>

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）農林水産事業は、平成 30 年 7 月に融資先の担い手農業者^(注1)を対象に「平成 30 年上半期農業景況調査」を実施しました。

平成 30 年上半期実績の景況 DI^(注2)は、過去最高値（21.2）を記録した平成 29 年通年実績（以下「29 年」）から 17.9 ポイント下落し 3.3 となりました。

また、30 年通年の景況 DI（見通し）は、業種全般で慎重な回答が多く、29 年より 33.5 ポイント低下、▲12.3 とマイナス値に転じる見通しです。

一方で、設備投資 DI は過去最高値を更新し、設備投資意欲の向上が見られます。
調査結果のポイントは以下のとおりです。

（注 1） 認定農業者の経営改善の取組みを後押しするスーパー L 資金又は担い手農業者の新たな取組みを支援する農業改良資金のご融資先

（注 2） DI の算出方法については、添付資料 P 1 の枠内にある注記を参照

<調査結果のポイント>**○ 販売単価の低下などで収支・資金繰りが悪化し、景況 DI を下押し****（図 1、表 1～6）**

農業全体の 30 年上半期景況 DI は 3.3 となり、過去最高だった 29 年（21.2）から 17.9 ポイントの大幅下落となりました。

販売単価の低下（販売単価 DI：24.3→▲7.9）と生産資材や労賃などの生産コストの上昇（生産コスト DI：▲25.2→▲37.3）を背景に、収支・資金繰りが悪化し（収支 DI：14.7→▲2.7、資金繰り DI：15.5→2.4）、その結果、景況 DI が悪化したものと思われます。

設備投資 DI は 14.2 となり、29 年の過去最高値（3.6）を大幅に更新しました。設備投資により業務の効率化を進め、労働力不足などの課題に対応することで、農業の生産性が高まることが期待されます。

○ 業種別の景況、酪農が好調を維持（図 1、表 1）

景況 DI が業種全般で低下傾向にある中で、酪農（北海道：44.8→38.0、都府県：12.6→12.1）は、販売相場の好調が続いていることなどから高い値を維持しています。また、養豚（59.4→12.4）やブロイラー（55.3→18.4）は、相場が 29 年を下回っているものの、未だ比較的高い価格帯にあることから、業況 DI はプラス値を維持しています。一方で、採卵鶏（32.7→▲49.1）は、生産量の増加により相場が下落していることから、大幅に景況 DI が低下しました。

耕種も全体的に景況 DI の低下が見られますが、29 年に続き相場が好調な果樹（21.8→12.8）や、畑作（34.8→6.7）はプラス値を維持しています。他方、施設野菜（15.0→▲1.5）、茶（26.5→▲21.1）、きのこ（▲2.5→▲8.7）、施設花き（▲10.6→▲25.2）

の景況 DI はいずれもマイナス値となりました。中でも、茶は天候不順により出荷時期と需要期がずれ込んだことで相場が過去最低の水準にまで下落しており、景況 DI は大幅に悪化しています。

○ 平成 30 年通年の景況 DI は悪化する見通し。夏場の天候不順も影響。

(図 1、表 1)

農業全体の景況 DI の 30 年通年見通しは、29 年 (21.2) より 33.5 ポイント低下し、▲12.3 となりました。

夏場の天候不順により作柄が不安視される畑作 (34.8→▲28.5) や露地野菜 (7.5→▲6.5) は、景況 DI を大幅に下げ、マイナス値に転じる見通しです。また、政策の大きな見直しが行われた稲作 (北海道 : 39.7→▲50.4、都府県 : 10.3→▲11.6) も、今後の先行き不安や足元の販売価格が低下傾向にあることから景況 DI は低下し、マイナスに転じる見通しです。

畜産分野では、6 月の長雨による飼料作物の不作の影響が懸念され、北海道酪農 (北海道 : 44.8→18.4) で慎重な見通しとなりました。

また、養豚 (59.4→▲5.3) は海外からの輸入量が増加していること、採卵鶏 (32.7→▲59.8)、ブロイラー (55.3→▲6.1) は、販売単価が低下傾向にある中で、さらに増産が進んでいることから、慎重な回答が多く景況 DDI は悪化する見通しとなりました。

○ 設備投資 DI は過去最高値を更新。「昨年よりも投資額増加」回答が 48.0%。

(表 6、7、8)

今回調査 (30 年 7 月時点) の 30 年設備投資見込み DI (14.2) は、前回調査 (30 年 1 月時点) の 30 年設備投資見込み DI (▲6.8) から 21.0 ポイント上昇し、過去最高値を更新しました。

















































































また、設備投資額の増減見込みについて聞いたところ、「昨年に比べ増加する (48.0%)」との回答が約半数を占め、設備投資に対する意欲の高さがうかがえます。回答の中には、「建設資材の高騰などにより、同じ内容の設備投資を行った場合でも投資額は増加する」といった声も聞かれました。

30 年上半期の雇用状況 DI は 29 年 (▲36.8) からほぼ横ばいの▲37.4 となり、依然として深刻な労働力不足が続いていることが伺えます。

調査時期	平成 30 年 7 月
調査方法	往復はがきによる郵送アンケート調査
調査対象	スーパー L 資金又は農業改良資金のご融資先のうち 20, 277 先
有効回答数	5, 645 先 (回収率 : 27.8%)
	稲作 (北海道) : 535、稲作 (都府県) : 1, 436、畑作 : 494、露地野菜 : 475、 施設野菜 : 466、茶 : 128、果樹 : 313、施設花き : 143、きのこ : 69、 酪農 (北海道) : 235、酪農 (都府県) : 224、肉用牛 : 395、養豚 : 225、 採卵鶏 : 112、ブロイラー : 65、その他 : 330

図1 農業景況天気図(平成29年実績、平成30年上半期実績、平成30年通年見通し)

資料

業種	平成29年 実績	平成30年 上半期実績	平成30年 通年見通し
農業全体	 21.2	  3.3	  ▲ 12.3
稲作(北海道)	 39.7	  0.2	  ▲ 50.4
稲作(都府県)	 10.3	  2.7	  ▲ 11.6
畑作	 34.8	  6.7	  ▲ 28.5
露地野菜	 7.5	  4.6	  ▲ 6.5
施設野菜	 15.0	  ▲ 1.5	  0.5
茶	 26.5	  ▲ 21.1	  ▲ 30.7
果樹	 21.8	  12.8	  9.9
施設花き	 ▲ 10.6	  ▲ 25.2	  ▲ 19.6
きのこ	 ▲ 2.5	  ▲ 8.7	  8.8
酪農(北海道)	 44.8	  38.0	  18.4
酪農(都府県)	 12.6	  12.1	  15.3
肉用牛	 17.5	  ▲ 2.5	  ▲ 20.1
養豚	 59.4	  12.4	  ▲ 5.3
採卵鶏	 32.7	  ▲ 49.1	  ▲ 59.8
ブロイラー	 55.3	  18.4	  ▲ 6.1

調査様式

農業経営の業況は

1:良くなった 2:変わらない 3:悪くなった

今年(平成30年)の経営見通しは

1:良くなる 2:変わらない 3:悪くなる

(注1) DI(Diffusion Index = 動向指数)について
DIは、前年と比較して、「良くなった」の
構成比から「悪くなった」の構成比を
差し引いたもの。

(注2) DI値に2.5以上の差異がある場合は
上向き又は下向き矢印。2.4以内の場合は
平行矢印。

(凡例)

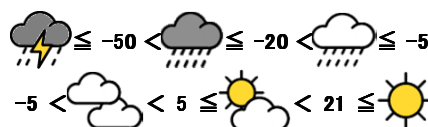


表 各種DI値時系列データ

1. 景況DI

	平成21年 実績	22年 実績	23年 実績	24年 実績	25年 実績	26年 実績	27年 実績	28年 実績	29年 実績	30年 上半期実績	30年 通年見通し
農業全体	▲17.4	▲25.2	▲7.9	13.2	▲1.4	▲33.7	16.8	20.0	21.2	3.3	▲12.3
稲作(北海道)	▲29.0	▲36.9	43.5	43.9	▲4.2	▲67.2	20.1	▲4.9	39.7	0.2	▲50.4
稲作(都府県)	▲11.7	▲55.5	13.1	36.2	▲10.2	▲71.0	▲3.8	23.6	10.3	2.7	▲11.6
畑作	▲14.5	▲32.2	▲19.1	1.6	▲27.6	▲5.3	35.2	▲17.6	34.8	6.7	▲28.5
露地野菜	▲15.4	▲2.0	▲14.0	6.7	15.1	▲15.7	14.3	14.7	7.5	4.6	▲6.5
施設野菜	▲23.8	▲6.9	▲15.7	19.9	15.6	▲8.4	20.3	26.3	15.0	▲1.5	0.5
茶	▲54.2	▲32.1	▲47.3	▲12.8	▲44.8	▲55.0	▲53.1	11.1	26.5	▲21.1	▲30.7
果樹	▲34.1	▲0.9	▲11.7	16.0	6.3	▲12.7	11.5	25.6	21.8	12.8	9.9
施設花き	▲29.7	▲20.5	▲38.8	▲8.0	▲2.8	▲34.4	▲5.9	11.8	▲10.6	▲25.2	▲19.6
きのこ	▲20.4	▲51.8	▲47.1	▲19.6	4.7	▲20.7	15.2	1.1	▲2.5	▲8.7	8.8
酪農(北海道)	13.2	▲37.8	▲26.9	▲2.2	▲9.4	▲4.1	55.9	57.6	44.8	38.0	18.4
酪農(都府県)	21.8	0.0	▲24.2	0.0	▲23.8	▲30.9	29.3	52.2	12.6	12.1	15.3
肉用牛	▲20.7	▲7.4	▲47.4	8.3	20.5	▲1.2	48.5	50.3	17.5	▲2.5	▲20.1
養豚	▲52.4	15.5	▲6.2	▲38.1	43.6	67.5	48.8	26.2	59.4	12.4	▲5.3
採卵鶏	▲18.1	14.1	8.4	▲40.6	43.9	28.6	71.0	40.8	32.7	▲49.1	▲59.8
ブロイラー		▲20.0	▲6.3	▲1.3	▲22.4	10.4	51.9	27.4	55.3	18.4	▲6.1

2. 収支DI

	平成21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年上半期
農業全体	▲21.9	▲26.3	▲7.2	12.5	▲7.0	▲39.7	14.2	16.7	14.7	▲2.7
稲作(北海道)	▲45.7	▲40.8	54.7	44.7	▲14.4	▲72.4	21.3	▲13.7	43.0	▲2.3
稲作(都府県)	▲16.9	▲61.1	14.0	37.8	▲22.0	▲76.7	▲6.5	23.8	2.2	0.5
畑作	▲16.7	▲32.3	▲21.4	▲1.4	▲35.8	▲13.8	33.9	▲24.7	28.1	▲1.7
露地野菜	▲13.9	0.5	▲18.1	0.7	8.9	▲23.6	5.7	13.1	▲0.9	▲3.2
施設野菜	▲25.2	▲9.5	▲18.2	16.7	9.3	▲19.5	15.3	20.3	5.6	▲6.0
茶	▲76.4	▲26.3	▲44.9	▲11.9	▲43.8	▲59.0	▲52.4	8.1	25.8	▲33.9
果樹	▲45.7	1.4	▲12.2	14.2	0.9	▲20.3	6.3	19.3	12.0	13.9
施設花き	▲36.5	▲20.2	▲38.8	▲9.7	▲8.5	▲39.2	▲8.1	9.1	▲24.6	▲27.8
きのこ	▲34.4	▲50.0	▲46.5	▲13.7	7.0	▲17.1	11.4	▲1.0	▲3.8	▲15.3
酪農(北海道)	33.2	▲44.0	▲25.9	▲3.4	▲10.5	▲12.6	55.5	57.0	36.8	37.2
酪農(都府県)	39.5	▲0.8	▲27.7	▲2.6	▲25.4	▲34.3	25.4	48.4	1.7	7.5
肉用牛	▲31.4	▲5.7	▲49.9	9.9	20.2	▲7.6	50.8	48.6	7.0	▲18.2
養豚	▲70.4	21.3	▲4.2	▲38.1	44.9	69.9	50.2	19.1	57.9	8.9
採卵鶏	▲28.2	29.5	14.3	▲45.6	56.7	31.3	63.0	44.8	31.9	▲51.9
ブロイラー		▲5.5	▲10.9	1.3	▲22.4	6.0	42.3	29.1	55.3	16.2

3. 資金繰りDI

	平成21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年上半期
農業全体	▲14.6	▲14.7	▲3.8	9.8	▲0.9	▲29.2	7.6	15.5	15.5	2.4
稲作(北海道)	▲20.2	▲18.2	34.5	31.8	▲0.7	▲52.4	8.2	▲2.5	23.8	▲1.5
稲作(都府県)	▲10.2	▲38.1	10.0	29.2	▲6.7	▲59.2	▲10.7	13.5	7.3	▲0.7
畑作	▲5.2	▲12.0	▲9.7	2.4	▲17.0	▲10.4	19.9	▲3.3	23.3	5.0
露地野菜	▲12.4	2.0	▲13.2	2.7	7.2	▲14.2	2.3	14.2	2.7	3.4
施設野菜	▲25.2	▲4.2	▲6.3	12.7	8.1	▲10.6	16.0	19.8	11.5	▲2.6
茶	▲57.5	▲28.9	▲33.0	▲16.4	▲32.5	▲43.7	▲41.3	4.3	20.2	▲7.1
果樹	▲32.4	▲6.6	▲8.7	7.2	1.4	▲14.8	1.4	14.7	8.6	8.0
施設花き	▲31.2	▲19.2	▲27.4	▲14.7	▲9.8	▲34.4	▲6.8	7.3	▲5.9	▲16.1
きのこ	▲22.3	▲37.3	▲39.6	▲23.5	0.0	▲29.3	10.1	1.0	7.5	▲13.1
酪農(北海道)	20.1	▲18.9	▲15.1	▲3.1	▲5.0	▲6.3	39.2	45.7	36.3	27.4
酪農(都府県)	28.3	3.5	▲17.8	1.8	▲14.4	▲26.2	26.5	42.1	16.4	15.3
肉用牛	▲19.5	▲2.8	▲26.7	8.1	9.7	▲6.1	27.8	34.6	16.9	0.5
養豚	▲61.1	16.7	▲4.2	▲26.8	37.1	59.3	45.0	32.4	55.6	14.3
採卵鶏	▲16.9	18.1	15.6	▲24.4	39.0	26.8	56.0	44.8	31.1	▲20.5
ブロイラー		3.6	▲4.7	18.4	▲16.4	3.0	38.5	29.1	50.0	21.6

4. 販売単価DI

	平成21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年上半期
農業全体	-	▲41.3	▲12.7	4.5	▲11.1	▲40.0	13.1	26.1	24.3	▲7.9
稲作(北海道)	-	▲84.0	32.9	40.4	▲51.9	▲88.6	10.1	19.9	54.4	8.9
稲作(都府県)	-	▲85.8	25.2	43.3	▲58.7	▲88.2	7.0	33.4	36.0	6.5
畑作	-	▲40.4	▲34.4	▲29.7	▲36.2	▲30.5	▲15.4	▲3.5	▲2.1	▲20.2
露地野菜	-	9.8	▲32.6	▲19.6	17.0	▲33.5	▲10.0	16.5	▲7.8	▲13.9
施設野菜	-	▲14.3	▲27.3	0.9	▲0.4	▲32.8	▲0.6	26.0	8.7	▲19.6
茶	-	▲36.6	▲43.0	▲27.9	▲62.1	▲64.0	▲59.4	▲1.3	18.1	▲57.7
果樹	-	20.1	▲15.1	1.9	▲1.4	▲25.4	10.9	34.9	28.0	6.9
施設花き	-	▲37.3	▲52.0	▲27.0	▲21.1	▲47.0	▲15.4	7.3	▲28.6	▲43.1
きのこ	-	▲69.9	▲53.9	▲42.2	1.2	▲22.0	▲6.4	▲18.2	▲11.3	▲30.5
酪農(北海道)	-	▲66.7	▲22.0	37.4	36.0	59.3	85.9	79.3	67.8	57.8
酪農(都府県)	-	▲5.9	▲24.0	▲2.1	51.7	23.0	61.7	50.7	14.4	9.4
肉用牛	-	▲33.6	▲65.4	▲4.9	59.0	46.4	85.8	76.4	17.1	▲23.8
養豚	-	11.2	▲22.9	▲11.5	70.1	84.1	26.9	▲15.1	63.6	▲10.9
採卵鶏	-	38.9	▲11.7	▲48.8	82.3	53.6	74.0	▲12.0	1.7	▲66.3
ブロイラー		▲12.7	3.1	▲47.4	▲22.4	10.4	28.8	▲9.7	37.5	▲9.7

5. 生産コストDI

	平成21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年上半期
農業全体	-	▲ 43.6	▲ 48.6	▲ 50.7	▲ 62.9	▲ 66.3	▲ 44.7	▲ 19.1	▲ 25.2	▲ 37.3
稲作(北海道)	-	▲ 47.8	▲ 53.5	▲ 49.7	▲ 63.0	▲ 69.0	▲ 44.1	▲ 24.2	▲ 18.8	▲ 39.6
稲作(都府県)	-	▲ 38.6	▲ 40.7	▲ 38.3	▲ 43.6	▲ 53.2	▲ 36.5	▲ 11.5	▲ 11.2	▲ 18.2
畑作	-	▲ 55.2	▲ 62.3	▲ 55.8	▲ 70.4	▲ 78.2	▲ 63.7	▲ 32.6	▲ 28.4	▲ 41.2
露地野菜	-	▲ 54.4	▲ 55.3	▲ 46.9	▲ 65.1	▲ 67.5	▲ 56.8	▲ 28.9	▲ 40.0	▲ 42.6
施設野菜	-	▲ 55.9	▲ 52.4	▲ 52.4	▲ 64.5	▲ 63.4	▲ 41.0	▲ 26.5	▲ 39.9	▲ 52.3
茶	-	▲ 38.1	▲ 53.1	▲ 48.4	▲ 68.5	▲ 72.5	▲ 30.1	▲ 11.1	▲ 32.2	▲ 54.3
果樹	-	▲ 46.0	▲ 38.1	▲ 44.8	▲ 55.8	▲ 67.0	▲ 48.4	▲ 31.3	▲ 37.3	▲ 43.5
施設花き	-	▲ 34.9	▲ 48.9	▲ 53.3	▲ 70.7	▲ 72.8	▲ 33.5	▲ 21.9	▲ 48.6	▲ 64.8
きのこ	-	▲ 38.6	▲ 43.1	▲ 40.6	▲ 64.0	▲ 74.4	▲ 43.0	▲ 22.4	▲ 28.8	▲ 52.2
酪農(北海道)	-	▲ 51.1	▲ 59.0	▲ 68.8	▲ 81.9	▲ 80.4	▲ 46.4	▲ 4.9	▲ 35.2	▲ 38.0
酪農(都府県)	-	▲ 34.0	▲ 53.9	▲ 67.5	▲ 83.5	▲ 83.6	▲ 46.6	▲ 0.7	▲ 32.9	▲ 34.6
肉用牛	-	▲ 42.3	▲ 38.0	▲ 65.7	▲ 83.1	▲ 81.9	▲ 63.1	▲ 37.3	▲ 41.3	▲ 45.1
養豚	-	▲ 21.0	▲ 48.7	▲ 65.9	▲ 69.6	▲ 59.8	▲ 17.7	16.9	12.1	▲ 32.4
採卵鶏	-	▲ 23.5	▲ 31.2	▲ 61.9	▲ 79.9	▲ 78.6	▲ 32.0	11.2	▲ 12.0	▲ 64.2
ブロイラー	-	▲ 54.5	▲ 42.2	▲ 42.1	▲ 76.1	▲ 59.7	▲ 44.2	▲ 4.8	▲ 16.1	▲ 35.4

6. 設備投資見込みDI

	平成22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	30年 半年経過時点
農業全体	-	▲ 33.9	▲ 25.4	▲ 16.0	▲ 21.1	▲ 31.1	▲ 12.8	3.6	▲ 6.8	14.2
稲作(北海道)	-	▲ 32.9	▲ 9.5	▲ 2.3	▲ 20.7	▲ 47.9	▲ 11.8	▲ 2.8	▲ 9.6	17.8
稲作(都府県)	-	▲ 30.1	▲ 8.5	1.8	▲ 7.8	▲ 35.1	▲ 9.9	7.0	▲ 0.4	24.2
畑作	-	▲ 22.8	▲ 19.5	▲ 6.8	▲ 24.9	▲ 25.6	0.2	8.2	6.4	19.8
露地野菜	-	▲ 29.6	▲ 26.5	▲ 17.4	▲ 17.8	▲ 30.4	▲ 16.2	1.6	▲ 10.8	13.0
施設野菜	-	▲ 34.6	▲ 30.2	▲ 26.3	▲ 28.5	▲ 30.8	▲ 22.9	▲ 7.4	▲ 19.6	1.3
茶	-	▲ 38.5	▲ 37.9	▲ 28.1	▲ 35.6	▲ 39.4	▲ 43.7	▲ 8.6	▲ 19.0	▲ 3.2
果樹	-	▲ 40.6	▲ 39.5	▲ 20.1	▲ 32.9	▲ 36.6	▲ 23.6	▲ 9.0	▲ 33.0	▲ 2.8
施設花き	-	▲ 57.5	▲ 40.2	▲ 41.1	▲ 44.7	▲ 47.4	▲ 43.8	▲ 17.8	▲ 38.4	▲ 21.6
きのこ	-	▲ 44.6	▲ 49.0	▲ 42.6	▲ 14.0	▲ 26.8	▲ 10.3	▲ 5.4	▲ 13.6	▲ 7.3
酪農(北海道)	-	▲ 52.1	▲ 50.7	▲ 36.0	▲ 44.5	▲ 27.2	▲ 16.0	7.4	▲ 7.8	9.0
酪農(都府県)	-	▲ 27.7	▲ 32.1	▲ 31.4	▲ 28.3	▲ 14.4	▲ 23.4	16.0	▲ 1.2	19.3
肉用牛	-	▲ 43.1	▲ 38.5	▲ 24.3	▲ 27.0	▲ 17.8	▲ 0.3	13.6	▲ 7.6	4.6
養豚	-	▲ 27.3	▲ 23.2	▲ 27.6	▲ 1.5	11.8	8.7	24.2	16.0	40.4
採卵鶏	-	▲ 20.0	▲ 23.4	▲ 44.3	▲ 20.5	▲ 7.1	8.0	22.6	22.4	17.9
ブロイラー	-	▲ 9.1	▲ 21.9	▲ 13.2	▲ 22.4	▲ 4.5	11.5	19.4	3.6	38.4

※設備投資見込みDIは、調査実施当年中の設備投資を「予定している」(半年経過時点調査は、「実施済み」と「予定している」の合計)の構成比から、「予定していない」の構成比を差し引いたもの。

7. 雇用状況DI

	平成21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年上半期
農業全体	-	-	-	-	-	-	▲ 26.3	▲ 33.6	▲ 36.8	▲ 37.4
稲作(北海道)	-	-	-	-	-	-	▲ 26.7	▲ 35.6	▲ 39.0	▲ 38.4
稲作(都府県)	-	-	-	-	-	-	▲ 18.8	▲ 27.3	▲ 27.8	▲ 30.8
畑作	-	-	-	-	-	-	▲ 33.6	▲ 40.8	▲ 45.0	▲ 47.4
露地野菜	-	-	-	-	-	-	▲ 34.9	▲ 41.5	▲ 43.4	▲ 41.4
施設野菜	-	-	-	-	-	-	▲ 24.1	▲ 30.8	▲ 33.0	▲ 38.2
茶	-	-	-	-	-	-	▲ 26.6	▲ 30.8	▲ 37.7	▲ 32.8
果樹	-	-	-	-	-	-	▲ 25.6	▲ 32.0	▲ 36.8	▲ 43.5
施設花き	-	-	-	-	-	-	▲ 26.8	▲ 31.6	▲ 34.4	▲ 35.7
きのこ	-	-	-	-	-	-	▲ 26.6	▲ 37.6	▲ 41.2	▲ 40.6
酪農(北海道)	-	-	-	-	-	-	▲ 40.4	▲ 45.0	▲ 52.5	▲ 47.6
酪農(都府県)	-	-	-	-	-	-	▲ 25.8	▲ 28.0	▲ 27.6	▲ 31.4
肉用牛	-	-	-	-	-	-	▲ 24.7	▲ 28.7	▲ 34.3	▲ 33.1
養豚	-	-	-	-	-	-	▲ 35.6	▲ 44.5	▲ 44.3	▲ 33.9
採卵鶏	-	-	-	-	-	-	▲ 31.0	▲ 43.2	▲ 47.4	▲ 37.5
ブロイラー	-	-	-	-	-	-	▲ 15.4	▲ 21.4	▲ 36.4	▲ 35.9

8. 今年の設備投資額は昨年に比べ

■ 増加する ■ 同程度 ■ 減少する

